

事務事業名		北部公民館生涯学習推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	北部公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8001
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	自主的・自発的に学習ができるよう、学習機会の提供を通じ、地域活動の活性化をはかる。
	現状・課題	変化する社会の中で市民ニーズの把握に努め、各種講座等を開催している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	各種講座及び文化祭（文化・芸能）を開催する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	各種講座及び文化祭の実施回数		60回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	4,152,000	4,095,000
補正・流用等		円	0	0	—	
合計		円	4,152,000	4,095,000	7,543,000	
決算（見込）額 A			円	3,722,107	4,095,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	3,722,107	4,095,000	7,543,000	
正規職員数		人	0.42	0.47	0.58	
人件費 B		円	2,702,280	3,027,740	3,736,360	
総事業費 A+B		円	6,424,387	7,122,740	11,279,360	
市民1人当たりコスト		円	150	167	266	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
各種講座への参加者数		増加	目標	1,100	人	1,100	人	1,100	人
			成果	1,450	人	1,100	人	—	
文化祭への参加者数		増加	目標	900	人	900	人	900	人
			成果	930	人	—	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	より多くの地域住民の方に各種講座、文化祭に参加していただくため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き市民ニーズの把握に努め、講座等の内容充実と市民への効果的な広報活動に努める。						

